



## 30歳の決断

「心理学っておもしろそうだなあ」

昔から漠然と抱いていた想いがよみがえり、30歳の時、大学に入り直して勉強を始めた。思えば、あの頃の志はまだまだ浅かった。

卒業後、働き始めてそれが変わった。

カウンセリングの場で

私に胸の内を打ち明けることで、心の中で複雑に絡まった糸を徐々にほぐしていく患者さん。

そうして、自らの力で自分らしさを取り戻していく人々を見るたび、心の底からこう思う。

「臨床心理技師を志して良かった」と。

臨床心理技師 土居 加寿子